

令和 3年度 行政評価事業別シート

実計対象	■ 評価対象	■ 新規	□ 完了事業	□ ゼロ予算事業	□ 担当者	植木
全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3517
事務事業名	4196 農道・水路補修事業					
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課					
施 策	15012100 農業の活性化					
予算 科目	会計 01 一般会計 科目 060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費 事業 040000 農道・水路補修事業					
事業目的	農道水路補修・修繕ならびに農道改良時の未登記箇所解消を推進し、施設の利用効果の発揮と権利関係の明確化を図る。					
	事業概要・効果 農道・水路の補修・修繕を実施することで農業生産基盤の向上を図り、須坂市の農業振興につなげる。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
土地改良施設インフラ長寿命化計画策定業務 農業水路等長寿命化防災減災事業蒲川排水路転落防止 権五郎川浚渫工事	土地改良施設インフラ長寿命化計画策定業務 農業水路等長寿命化防災減災事業小島地区転落防止 旧百々川浚渫工事・古川浚渫工事
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年 度	令和 3年度		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						単位
算式						単位
年 度	令和 3年度		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						単位
算式						単位
年 度	令和 3年度		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		14,034	20,195
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	3,840	8,260
	地方債	1,100	2,900
	その他	15,480	0
一般財源		△6,386	9,035
人 員 数 (人)	正規職員	0.1	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	696.8	1,393.6
人 員 コス ト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	696.8	1,393.6
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		14,730.8	21,588.6

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	5,619	測量設計業務委託費5,588台帳補正31
14節 工事請負費	7,128	小島地区転落防止柵設置工事・河川浚渫工事7,128
18節 負担金補助及び交付金	1,287	土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金1,260、賦課金27
その他	0	

(単位：千円)

令和3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	9,560	測量設計業務委託費9,510、農道台帳補正委託料50
14節 工事請負費	9,810	小島地区転落防止柵工事8,010、河川浚渫工事1,800
18節 負担金補助及び交付金	825	土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金780、賦課金45
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	土地改良施設の改修等により、農業用水の安定的な確保につながり、農業生産基盤の向上が図られる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	地元の要望により、緊急性・必要性を考慮し、優先順位により改善。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	土地改良施設の改修等については、土地改良施設維持管理適正化事業を有効に活用し、コストの縮減を図る。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

地元の要望、防災等の事業を中心に、予定通り進めている。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	2次評価	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	2次評価コメント			
農業生産基盤である農道・水路の適正管理による農業振興に加え、災害の未然防止に効果がある。	農業振興を図るため、継続して行う必要がある。			

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント